

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

2020 vol. 77
SUMMER

ブンカ

BUNKA

Essay

エッセイスト 増永迪男氏


Interview

人がやらないことをやってきた、
先駆者・古澤 巖の音楽世界

ヴァイオリニスト 古澤 巖氏

アートな人々

木彫刻家 鈴木美央氏

 (公財)福井県文化振興事業団
ハモニーホールふくい



旬の文化が集うコミュニティマガジン

季刊

ブンカ

BUNKA VOL.77 2020.6.15

発行/公益財団法人福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂(ハモニーホールふくい)
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎077-638-2888 <https://www.fkf.jp>



ハモニーホールふくい

ファンタジーの舞台「水島」

〜 糸山秋子「海の仙人」から〜 (敦賀市)

海辺の町で繰り広げられる
不思議でやさしい関係

主人公の河野が年上の恋人か
りと出会ったのは、浦底の船着
き場でした。無口な河野が初対
面の女性と打ち解けていくとい
う設定に、美しい水島はびつたり
だったでしょう。住宅設備機器
メーカーの営業職として働いてい

た作者・糸山秋子は、名古屋赴
任の時期に車で何度も敦賀に海
水浴に来ていたそうで、詳細な
記述にも納得です。

仕事に飽き飽きしていた主人
公が偶然宝くじに当選したり、
「ファンタジー」という正体不明の

存在が登場するなど、物語の設
定はやや非現実的です。しかし
河野の暗い過去や彼を慕う元同
僚・片桐の奔放な行動など、社
会の問題や現状も躊躇なく扱っ
ていて、台詞に込められた人生
訓は妙に心に沁みます。

金沢や名古屋なども登場しま
すが、舞台のほとんどは「敦賀と
海」。福井県民としては感謝す
ると同時に、現実離れた話も
ここでならアリかと思わせてし
まう圧倒的な自然に、ちよつとし
た誇らしさも感じるのです。



糸山秋子「海の仙人」
2004年 新潮社刊



実は河野は浦底で出会う前にかりとすれ違っていた。
作品冒頭で、氣比神社前で信号待ちをしている際に、目
の前をかりのジープが通り過ぎていく



ラストシーンの舞台となる氣比の松原の海岸。驚きの結
末を知ると、河野の子どもの頃のエピソードや住まいの造
りなど、前半の数々の伏線が一気に結び付く



河野のお気に入りの場所のひとつ、敦賀赤レンガ倉庫。
本が出版された当時は外から見るだけだったが、現在はジ
オラマレストランを備えた人気の観光スポットに

Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 美しい海の慰め 敦賀湾の水島「海の仙人」糸山秋子 エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview 人がやらないことをやってきた、先駆者・古澤 巖の音楽世界
ヴァイオリニスト 古澤 巖氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information
- 12 2020年7~9月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 本彫刻家 鈴木美央氏
- 14 福井の手しごと「特殊靴」(福井市)
逸品拝見「明智神社」(福井市)

読者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、掲載している公演の開催日時や出演者などの情報は6月4日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。詳しくは「ハーモニーホールふくい」の公式WEBサイト(<https://www.hhf.jp>)をご確認ください。

ESSAY

美しい海の慰め 敦賀湾の水島
『海の仙人』糸山秋子

福井人にとってうれしいこ
とに、小説は敦賀の海から始
まる。花崗岩が砕けて生まれ
た白い砂浜の、美しい海。作
者はその海を次のように描い
てゆく。

―日が射すと、光の網目模様
様が海底に映り、それが波の裏
側に反射して、青い縞妻のよう
に砕けた。砂地の海のまろやか
な深みのある色調だった。―
東京からきた河野は、砂浜
からピックアップトラックで
白い砂を選び、部屋に敷き詰
め、独り暮らしをしている。

―ときどき砂を入れ替えながら
なんと河野は、宝くじに当
選したという設定だ。

この設定があるから、河野
は物語のなかを自由に動け
る。これで作家は、主人公の
経済問題から解放された。と
てもよい方法ですが、2度と

は使えませぬね。

そのような暮らしの河野の
家には、ある日「ファンタジー」
が、ふと現れる。見える人に
は見える仙人のようですが、
予言をしてくれるわけでもな
く、話し相手のような存在で
す。

これは、誰もが抱えている
心のいろんな問題を、手にと
るよう描こうとする、作家の
工夫でしょう。物語の重さが
軽くなる。でもファンタジー
は、河野の問いにはまともに
は、答えてくれない。

海が穏やかな日になると、
河野は水島へ釣りに行く。季
節はずれで人の見えない砂浜
に、たまたま女性が現れて、
河野は島に案内し、お話をひ
ろがりはじめる。

このひと中村かりんはキャ
リアウーマン。企業の重要な

エッセイスト
ますなが みち お
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著 書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

ポストをまかされていて、心
が重くなると、水島の海にく
ることが明らかにされる。敦
賀の海の透明さに、ひとの心
を穏やかにする力があるのだ
ろう。かりんはやがて、敦賀
をたびたび訪れるようになって
ゆく。

かりんもファンタジーを
知っていた。孤独な魂に、そつ
と語りかける存在なのだろう
か。芥川賞作家の糸山さんは、
難しい言葉を使わずに物語を
進行させる。現れたり消えたり
するファンタジーも、ひよ
いと登場させる。

東京時代の河野はデパート
勤めだった。そのころの同僚
の片桐妙子が訪ねてくる。何
事にもまっすぐに向かってい
く女性だ。やがて、片桐との
会話のなかで、河野の心に潜
む深い傷が、明らかにされて

いく。ファンタジーはいいこ
とを言いますね。
―経験だけが生きていく証
ではなからう。お前さんが過去
にしか生きていないと言っ
たら、それは未来に対する冒瀆と
いうものだ―

そこで、河野は少年時代に
受けた心の傷と向かい合うた
めに、片桐に背中を押される
ようにして、遠く新潟に住む
姉を訪ねる車の旅に出るので
したが、とお話は続きます。
あれれ、中村かりんさんど
うなるの、と心配になります
が、そこは芥川賞作家、納得
のゆく方法を考えて物語を終
わりに導きます。

このようにして、他者に甘
えない、もたれかかること
のない個人は、いかにして祝
されるのか、読みやすく語
られるのでした。



北陸のハワイともいわれる「水島」

古澤 巖

Iwao Furusawa



人がやらないことをやってきた、 先駆者・古澤 巖の音楽世界

**自由になる時間がある
今だからこそこできることを**

世界的な新型コロナウイルスの流行の中、日本でも多くの音楽家が演奏活動の自粛を余儀なくされています。ヴァイオリニストとして、八面六臂の活躍を続けてきた古澤巖さんもそのひとりですが、古澤さんは、この状況をポジティブにとらえているようです。

「働けないのは辛いですが、逆に今だからこそこできることがあると思います。実は古澤さんは、40代を目前にして体調を崩して仕事を休止したことがあるそう。

「誰にでも体調が悪くなったり、精神的に追い詰められて仕事ができなくなったり、という時期は訪れる。そんな状況にある人は、今は社会の方が止まってきているチャンスだと考えればいいんじゃないでしょうか。僕自身は、自分と向き合う時間をもらっていると感じています。みんなが素の自分に直面して本音で生きられるようになったら、世の中が変わっていくんじゃないかという予感もあります」

**クロスオーヴァーの先駆者
古澤 巖が出来るまで**

古澤さんは、指揮者の小澤征爾さんからタングルウッド音楽祭に招待されたり、名門カーティス音楽院でのバーンスタインやチェリビダツケ



20代後半、ミルシュテインとの記念写真(チューリッヒのサマーキャンプにて)



24歳、ギトリスのレッスン風景(ボン・サン・エスプリのサマーキャンプにて)

の薫陶を受けたり、いわば、バリバリのクラシック音楽のエリートでした。そんな古澤さんが自身の音楽を大きく変化させるきっかけとなったのは、1986年、木曾福島音楽祭で葉加瀬太郎さんと出会ったことだそうです。

「当時、東京藝大の1年生だった葉加瀬君と会ったその日にはもう、一緒にバンドをやろうと決めました。翌年には東京文化会館の小ホールでコンサートをやるんですが、当時はコンサートではソナタをやるのが当然という時代、一か八かの賭けのような気持ちで臨みました」

1990年、EPICソニーのレーベル最初の専属アーティストとしてレコード・デビュー。「人がやらないことをやる」というその後の古澤さんの活躍が、現在「クラシック・クロスオーヴァー」と呼ばれるジャンルを切り拓いてきたことは、多くの人が知るところです。

「僕はシャインドル・ヴェーグや

ナタン・ミルシュテインといった錚々たる先生に付きましましたが、彼らの音楽が素晴らしいということはわかるんだけど、それがなぜ素晴らしいのかについてはわからなかった。音楽って何だ?という問いが頭から離れず、だから色々な音楽を体験することで音楽を様々な観点からとらえて直してみたかったです」

ポップスやジャズなど様々なジャンルとのコラボレーションを重ねてきた古澤さんですが、もともと大きなヒントをくれたのは、なんとラテン・ダンスだったそう。

「たまたま必要があつてドミニカ共和国出身の先生に習うことになったんですが、ものすごい衝撃を受けました。先生が刻む1、2、3、4/2、2、3、4...というリズムの1拍目が、僕が考えているよりもずっと後ろにあるんです。それなのにダンスは音楽と完璧に合っている。実は外国人の指揮者もそういう風に振っていたはずなんです、僕には見えて

なかったんですね。このことに気づいた時、モーツァルトやベートーヴェンの拍の位置というものが自ずと見えてきました」

それまで形としてしか捉えられなかった音楽が、人間的なもの、現実的なものとして立ち上ってくる。「異なる音楽」と出会った時、音楽の謎は少しずつ溶け、古澤さんの音楽はさらに新しいかたちを獲得していったのかもしれない。

**全員がメインの新ユニットで
本格的な大人のショーを**

今回立ち上げた新ユニット「Six Unlimited」はピアノリストの塩谷哲さんが音楽監督を務めます。

「音楽監督は全体を俯瞰して設計する重要な存在。そんな塩谷君に、バンドではパーカッションとベースというリズムラインが大切と言ったところ連れてきてくれたのが、大儀見元さんと井上陽介さんのふたり。盤石のリズムラインです」

メンバーは他に、スーパード・ギターリストとして名高い小沼ようすけさん、そして古澤さんをして「雅楽から西洋音楽までできる本当のマルチ・プレイヤー」と言わしめる東儀秀樹さんというまさに「オールスターズ」。古澤さんも「これまでとはまったく違うスタイルのショーになるはず」と意欲満々です。古澤巖というアーティストが蓄積してきた様々な音楽の集大成になる予感大です。

ヴァイオリニスト

ふるさわいわお●1979年、日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学首席卒業。フィラデルフィア、南仏、チューリッヒ、ロンドン、ザルツブルク等でミルシュテイン、ヴェーグ、ギトリス、バーンスタイン、チェリビダツケ等に学ぶ。'86年から葉加瀬太郎とジブシーバンドをスタート。アサド兄弟からタンゴを、ルイスにラテンを学ぶ。ヨーヨー・マ、ステファン・グラッペリ等と共演。毎年12月にはベルリンフィルメンバーとのクリスマスコンサートを行っている。2020年5月リリースの最新アルバムはベルリンフィルメンバー、品川カルテット等との「Violon d'amour」。洗足学園音楽大学客員教授
<https://www.iwaofurusawa.com>

9/17(木)

協賛: 福井信用金庫

Six Unlimited コンサートツアー2020
～オールスターズの企て～

●大ホール/開場 18:15 開演 19:00
●全席指定:6,000円 車いす席:4,800円 (小〜大学生:半額)
●発売日/新型コロナウイルスの感染状況により発売日などの情報は変更します。
最新の状況は公式WEBサイトでご確認ください。

出演/雅楽師:東儀秀樹、ヴァイオリン:古澤 巖
ピアノ:塩谷 哲、ギター:小沼ようすけ
パーカッション:大儀見 元、ベース:井上陽介

※詳細はP.7へ



ピアノ：クリスチャン・ツイメルマン

11/14(土)

協賛：福井新聞社 FM FUKUI 福井銀行

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズⅢ
クリスチャン・ツイメルマン&ルツェルン交響楽団
指揮：ピーター・ウンジャン



●大ホール
●開場/17:15 開演/18:00
●S席:15,000円 A席:12,000円 B席:10,000円
バックシート:8,000円 車いす席:12,000円
小~大学生:半額 **協2割引**

指揮：ピーター・ウンジャン
ピアノ：クリスチャン・ツイメルマン
管弦楽：ルツェルン交響楽団
曲：ベートーヴェン：
ピアノ協奏曲 第4番
第5番「皇帝」
交響曲 第4番

(共催：福井テレビ)



超一流の演奏家が描く
ベートーヴェンの革新

2020年はベートーヴェン生誕250周年に当たるアニヴァーサリー・イヤー。これを記念して、ついに世界トップクラスのピアニスト、クリスチャン・ツイメルマンがルツェルン交響楽団と共にハーモニーホールふくいに初登場します。

「楽聖」とも呼ばれるベートーヴェンは、18世紀の終わりに19世紀の初めにかけて活躍しましたが、この時代のヨーロッパはフランス革命が起り、絶対王政から身分差別のない自由な時代へと転換していく激動の時代でした。ベートーヴェンは、そうした時代の精神を感じ取り、音楽において新しい試みを行った革新的な作曲家とされています。今回、ツイメルマンが取り上げる2つのピアノ協奏曲は、そんなベートーヴェンの創意が見事に結実した作品です。

第5番「皇帝」は代表作のひとつ。ピアノの華やかな技巧が散りばめられ、堂々とした風格を持った作品はまさに「皇帝」の名にふさわしい趣を

たたえています。ベートーヴェンはこの曲で、本来ピアノ協奏曲の最後に必ずあるべき「カデンツァ」、つまりオーケストラが休んでピアノが即興的に独奏する部分を書きませんでした。カデンツァを省いたのはベートーヴェンが初めて。それは、自分の作品に付け足すものは何もないという自信の表れであり、またそれほど曲の「形式美」にこだわったと言えます。

「皇帝」に次いで親しまれているピアノ協奏曲第4番は、有名な交響曲「運命」と同じ時期に書かれた作品。ここでも、第1楽章をピアノ・ソロで始め、第2楽章と第3楽章を切れ目なく演奏するといった斬新なアイデアを取り入れられています。さらに今回取り上げられる交響曲第4番も、ベートーヴェン以前の作曲家では考えられなかった独創的な手法がいくつも用いられています。

本公演は、音楽史における偉大な革命家としてのベートーヴェンを感じることでできるプログラムといえるでしょう。



管弦楽：ルツェルン交響楽団



指揮：ピーター・ウンジャン



指揮：藤岡幸夫(写真提供：大阪国際フェスティバル)



ヴァイオリン：黒川 侑

9/25(金)

協賛：セーレン株式会社

オーケストラで聴く映画音楽
藤岡幸夫指揮
関西フィルハーモニー管弦楽団
ヴァイオリン：黒川 侑

●大ホール
●開場/18:15 開演/19:00
●S席:4,000円 A席:3,000円
車いす席:3,000円 小~大学生:半額

指揮：藤岡幸夫
ヴァイオリン：黒川 侑
管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団
曲：コルンゴルト：ヴァイオリン協奏曲 *
タラのテーマ(風と共に去りぬ)
シンドラのリスト * ほか

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

(共催：FBC)



共に分かち合う
真の音楽の喜びを！

藤岡幸夫が関西フィルハーモニー管弦楽団(以下、関西フィル)の首席指揮者に就任したのは2007年のこと。13年の長きにわたる良好なパートナーシップは、年間40以上を数える公演数にも表れています。東京集中が続くクラシック音楽界にあつて、その積極的な活動は大いに評価されるどころです。

折しも2020年は関西フィル創立50周年の記念イヤー。ところが、2月からは新型コロナウイルスのために活動自粛の日々を余儀なくされています。藤岡は、膨大な楽譜の整理や、まだ指揮をしたことのない曲、例えばリストの「ファウスト交響曲」などを勉強していることをSNSに書いています。さらに、身体がなまらぬようにウォーキングや筋トレなどにも励むほか、4月には小学6年生に向けて初めてのリモート授業を行ったそうです。関西フィルのメンバーも、距離を取るなど細心の注意を払った野外のボラン

ティア演奏を行うなど、今できることに力を注いでいます。さて、藤岡と関西フィルによる9月のハーモニーホールふくい公演では、「風と共に去りぬ」「バイレーツ・オブ・カリビアン」など古今の名作映画の音楽を中心としたプログラムが予定されています。また、オーケストラ生まれでアメリカに渡り、黎明期のハリウッド映画音楽にも大きな影響を与えた作曲家コルンゴルトのヴァイオリン協奏曲が登場するのも楽しみです。リストは、小学生の頃から数々のコンクールで優秀な成績を収め、大きな注目を浴びる若手ヴァイオリニスト黒川 侑。2019年2月、自身が考案した渾身のプログラムでリサイタルを開き、聴衆を魅了しました。現在、「どのよ

うな状況においても音楽は、本心に素敵なものになりうる存在」と感じているという黒川。オーケストラや客席とその感覚を共有できることを楽しみにしているそうです。

ホールの空間に響き渡る映画のメロディに没入時、オーケストラがグッと身近に感じられるに違いありません。



管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団





ヴァイオリン：佐久間 聡一

再びAXISの風が吹く！
ハートホールふくいのレジデントとして2019年12月にデビューしたトリオAXIS。そのセカンド・シーズンを楽しみにしていらっしゃるお客様も多いのではないのでしょうか。今年にはベートーヴェン・イヤールにちなんで、なかなか演奏に触れる機会のないベートーヴェン



ヴァイオリン：生野正樹

の弦楽三重奏曲を取り上げられます。当初予定されていたゲストのナディア・アズイは、新型コロナウイルスの影響により残念ながら来日ができなくなりました。ナディアも「かつて過ごした心の故郷、福井に舞い戻り、美しいホールでトリオの皆さんと演奏できることを楽しみにしていました」というメッセージを寄せ



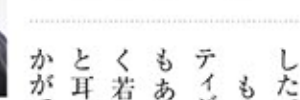
チェロ：奥泉貴圭

ナディアに代わって特別ゲストとして登場するのは、現在若手ピアニストの中ではもっとも注目を浴びる藤田真央。彼のたつての希望でリヒャルト・シュトラウスのピアノ四重奏曲がプログラムに入る予定です。トリオAXISの3人と共にどんな音楽を紡ぎ出してくれるのか、今から楽しみです。

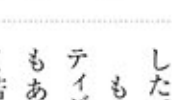
今年3人の高校生未来の才能を見逃すな！
今年で15回目を迎える「若い芽コンサート」。オーティシヨンで選ばれたのは3人の高校生。ピアノの鈴木仁子はラヴェル「鏡」から「道化師の朝の歌」とサン＝サーンス「アレグロ・アパッシヨナー」、「ヴィオラの張田早希はJ.C.バッハの「ヴィオラ協奏曲」、トロンボーンは森田堅人はヨルゲンセン「ロマンス」とギルマン「交響的断章」をそれぞれソロに選びま



ピアノ：鈴木仁子



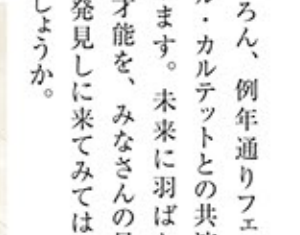
ヴァイオリン：張田早希



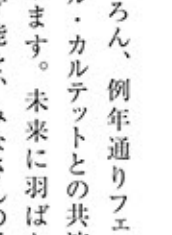
トロンボーン：森田堅人



弦楽四重奏



ヴァイオリン：生野正樹



チェロ：奥泉貴圭

7/31(金) 協賛：福井テレビ
アックス
トリオAXIS
特別ゲスト：藤田真央(ピアノ)

—公演内容の変更について—
新型コロナウイルス感染症の影響により、予定しておりましたピアニストNadia Azzi(ナディア・アズイ)に代わり、藤田真央が出演します。また鑑賞形態について、大ホール「ステージできく」スタイルから、大ホール通常席にて間隔を空けて鑑賞するかたちに変更します。

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額

- 出 トリオAXIS
ヴァイオリン：佐久間聡一、ヴィオラ：生野正樹
チェロ：奥泉貴圭
ピアノ：藤田真央
- 曲 ペートヴェン：弦楽三重奏曲 op.9-1
R.シュトラウス：ピアノ四重奏曲 ほか



ピアノ：藤田真央

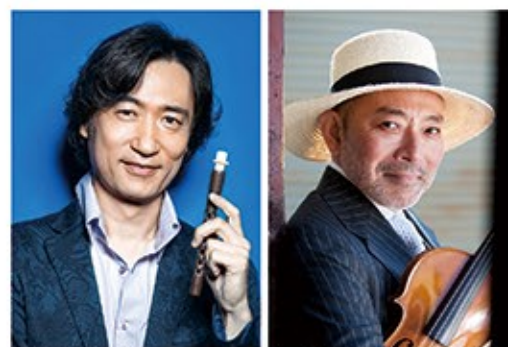
8/12(水) ▶ 11/5(木) 開催延期
共催：福井新聞社
若い芽コンサート2020

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席自由:1,000円 車いす席:800円 小~大学生:半額

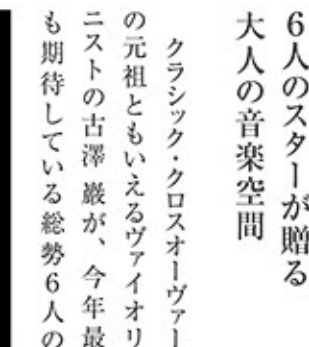
- 出 ピアノ：鈴木仁子
ヴァイオリン：張田早希(ピアノ：岡 茜)
トロンボーン：森田堅人(ピアノ：大宅さおり)
フェスティバル・カルテット
ヴァイオリン：松谷由美、荒井亮子
ヴァイオリン：笠川 恵、チェロ：荒井 結

- 第1部：ソロ・ステージ
第2部：弦楽四重奏との共演ステージ
ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 から
モーツァルト：弦楽五重奏曲 第3番 から
ラーション：トロンボーンと弦楽のための小協奏曲

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



ヴァイオリン：東儀秀樹



ヴァイオリン：古澤 巖

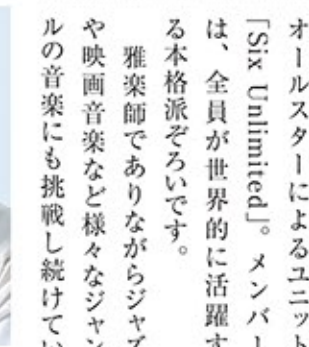
9/17(木) 協賛：福井信用金庫
Six Unlimited
コンサートツアー2020
~オールスターズの企て~

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:6,000円 車いす席:4,800円 小~大学生:半額

- 出 雅楽器：東儀秀樹
ヴァイオリン：古澤 巖
ピアノ：塩谷 哲
ギター：小沼ようすけ
パーカッション：大儀見 元
ベース：井上 陽介



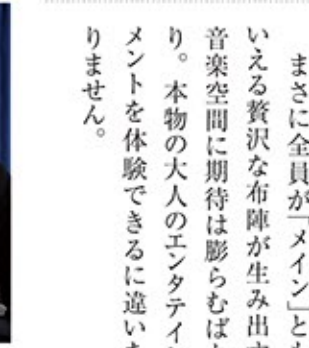
ピアノ：塩谷 哲



ギター：小沼ようすけ



パーカッション：大儀見 元



ベース：井上陽介

世界に旋風を巻き起こす若きチャンピオン達
「縁」は、2010年に若手ナンバーワンの和楽器奏者が集まって結成されたグループ。創作和太鼓集団「日本太鼓」主宰で指導者としても活躍するTAKERUを中心に、国内外で活躍する武田彰朗と大志郎、2015年の津軽三味線世界大会で三連覇を達成した葛西頼之と2012年津軽三味線全国大会優勝の杉山大祐。箏演奏グループ「和音」のメンバーとして海外ツアーも多い菊池伸城と鈴木真一郎の計7人
音楽の授業に取り入れられるなど和楽器の魅力が改めて



縁

まさにも全員が「メイン」ともいえる贅沢な布陣が生み出す音楽空間に期待は膨らむばかり。本物の大人のエンタテインメントを体験できるに違いありません。

10/31(土) 縁(えにし)
和楽器奏者の英雄たち
縁コンサート ~旋風~

- 大ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席指定:5,000円 車いす席:4,000円 小~大学生:半額

- 出 縁(えにし)
和太鼓：TAKERU、武田彰朗、大志郎
津軽三味線：葛西頼之、杉山大祐
箏：菊池伸城、鈴木真一郎

- 曲 HANABI、STEP、獅子の真の心
鯉の滝登り、津軽じょんがら節 ほか

(主催：MIN-ON)



ピアノ：竹内真紀

三者三様の演奏で楽しむ
三大ピアノ・ソナタ

ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズ第2弾は、越のルビーアーティスト3人が三大ソナタを弾く「私のベートーヴェン」です。楽聖初期から中期の代表作であり、また世界中の人々に愛され続けている3つの名曲を3人がそれぞれ弾き分けます。



ピアノ：谷口佳奈香

東京藝大大学院修了後英
国王立音楽院で学び、現在は後進の指導に当たりながらソロや室内楽で活躍する竹内真紀は、第23番「熱情」を選びました。実は20歳の頃に福井で演奏したことがあり、20年経って再び福井でこの曲に取り組みます。

京都市立芸術大学卒業後ドイツに渡りドイツ国家演奏家資格を取得、国内外で活躍



ピアノ：仲谷理沙

躍を続けてきた谷口佳奈香は、幼い頃から常に弾き続けてきたという第14番「月光」を。ハーモニホールふくいでのこの曲を演奏するのは初めてだそうです。福井のお客様にベートーヴェンの醍醐味をお届けしたいと張り切っています。

仲谷理沙は、福井を拠点に活動している期待の若手。ベートーヴェンの創作過程の転換期に当たる第8番「悲愴」を幼い頃から親しみのあるハーモニホールふくい演奏します。

今回は、よりじっくりと音楽を堪能していただけるように、多くのアーティストが響きの良さを絶賛する小ホールで開催。幕間には3人のトクセッションも予定されているので、三者三様の「私のベートーヴェン」を音と言葉で感じられるステージにご期待ください。



マリンバ、パーカッション：渡辺由美子

吹奏楽の未来に向けて
輝かしいセッションを！

渡辺由美子は国内外で活躍を続けているソロのマリンバ、打楽器奏者で指導者としても豊富な経験を持っています。実は今年の3月、彼女が指導する複数の中高生打楽器アンサンブルが出演する予定だった全日本アンサンブルコンテスト

トが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。吹奏楽に携わる人にとって試練の春になりましたが、秋には多くの人が次のステップに向けて励んでいることを願っています。できるだけ多くの人に足を運んでいただき、舞台と客席両方から、吹奏楽の未来へ向けてのエネルギーを交換しようではありませんか。

10/25(日)

協賛：福井新聞社 FBC 福井テレビ



ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズII
私のベートーヴェン
「悲愴」「月光」「熱情」



- 小ホール
- 開場 / 13:15 開演 / 14:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小〜大学生:半額

出 ピアノ：竹内真紀、谷口佳奈香、仲谷理沙

曲 ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ 第8番「悲愴」、第14番「月光」
第23番「熱情」

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
助成：スバル 独立行政法人日本芸術文化振興会



チェロ：荒井 結

福井の星・荒井結
ソロリサイタルで魅せる

越のルビーアーティストとして精力的に活動する荒井結が、ついにハーモニホールふくいソロリサイタルを開催します。荒井は2019年、J

Tアートのホールで自身にとって初めての東京都心でのリサイタルを開き、満場の観客から大喝采を浴びました。今回はその成果を引っさげての、いわば「凱旋コンサート」です。荒井は6歳からチェロを学び中学卒業後渡米。さらに



ピアノ：鈴木慎崇

ヨーロッパに渡ってドイツ国立ハンブルク音楽大学で研鑽を積み2011年に帰国。岩城宏之音楽賞受賞、ブラームス国際音楽コンクール第2位などの高評価を獲得して、国内外のオーケストラとの共演も数多く行っています。そんな荒井が福井で初めて開くソロリサイタルに選んだのは、ベートーヴェンとラフマニノフのチェロ・ソナタ。崇高で厳格なベートーヴェンとロマンティックなラフマニノフという性格の異なる2曲をどのように弾き分けるのか、たいへん興味深いところ。ピアノは日本音楽コンクール優勝の経歴を持ち、ソリスト・室内楽奏者としても活躍する鈴木慎崇。国内外の音楽祭やコンクールの公式伴奏者を務める鈴木をサポートを得て、福井の星が今、ひととき強い輝きを放ちます。

10/10(土)

協賛：福井新聞社 FBC 福井テレビ



荒井 結 チェロ・リサイタル

- 小ホール
- 開場 / 13:15 開演 / 14:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
小〜大学生:半額

出 チェロ：荒井 結
ピアノ：鈴木慎崇

曲 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ 第5番
ラフマニノフ：チェロ・ソナタ ほか

子どもたちが踊り出す?!
本当に楽しいステージ

子育て中のアーティストが企画する秋の子ども音楽会。プロデュースするのは、越のルビーアーティストでもあり、音楽教室等で多くの子どもたちを指導しているヴァイオリ奏者の山口梨恵。今回、山口を中心に、本公演だけのカルテッ

トが実現します。

プログラムは、ヴェルタン「アメリカの思い出」(アルプス一万尺による変奏曲)、チャイコフスキー「くるみ割り人形」から「金平糖の踊り」、ブラームスの「ピアノ四重奏曲第一番」から第4楽章など、どれも聴いているだけで楽しくなるような曲ばかり。子どもたちの心をキャッチするステージになることでしょう。



ヴァイオリン、プロデュース：山口梨恵 ヴァイオリン：佐田正秀



チェロ：室野良史 ピアノ：石川咲子

11/1(日)

協賛：日華化学



秋の子ども音楽会
「ステージできく」コンサート(仮題)

- 2回公演 / 大ホールステージ
- ①開場 / 10:30 開演 / 11:00
- ②開場 / 13:30 開演 / 14:00
※50分(休憩なし)プログラム
- ステージ席・2階席(全席自由):2,000円
0歳〜高校生:半額

出 ヴァイオリン、プロデュース：山口梨恵
ヴァイオリン：佐田正秀
チェロ：室野良史
ピアノ：石川咲子

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
助成：スバル 独立行政法人日本芸術文化振興会

11/8(日)

協賛：KOROGI
marimba & sphyxians

渡辺由美子
マリンバ&パーカッション
「ステージできく」
プレミアム・コンサート

- 大ホールステージ
- 開場 / 12:15 開演 / 13:00
- ステージ席・2階席(全席指定):2,000円
小〜大学生:半額

出 マリンバ、パーカッション：渡辺由美子
Discussion of Percussion "Q21"
埼玉栄高校打楽器パート

曲 外山雄三：管弦楽のためのラプソディ
カバレフスキー：
組曲「道化師」から第2曲「ギャロップ」 ほか

ハーモニーホールふくい コンサート情報 2020.7.8.9

※部は、当ホールの自主公演でP.3~P.10に見どころなどが紹介されています。
(小学生から大学生まで半額)
※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。(6/4時点の情報です)
※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

7/31	金	アッシス トリオAXIS 特別ゲスト:藤田真央(ピアノ)	●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 ※ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
8/9	日	FBCテレビ開局60周年記念 清塚信也 47都道府県ツアー2020 「名曲宅配便」~ピアノが奏でる特別な時間~	●大ホール ●13:30開演 ●全席指定:6,000円 ※サンライズプロモーション北陸 ☎025-246-3939
		第20回 よつば会 ピアノ発表会	●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ※よつば会 谷本 ☎0776-98-4860
8/21	金	ふれあい歌謡発表会	●小ホール ●11:00開演 ●無料 ※ふれあい歌謡交流会 印牧 ☎090-8268-3244
8/29	土	羽水高等学校 吹奏楽部・合唱部・邦楽部 第30回 定期演奏会	●大ホール ●13:30開演 ●全席自由:300円 ※福井県立羽水高等学校 ☎0776-36-1678
9/1	火	藤田真央 ピアノ・リサイタル (5/1振替公演)	●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:2,000円(売り切れ) ※ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
9/4	金	福井県立鯖江高等学校 学校祭	●大ホール ●11:00開演 ●無料(関係者のみ) ※福井県立鯖江高等学校 ☎0778-51-0001
9/17	木	Six Unlimited コンサートツアー2020 ~オールスターズの企て~	●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:6,000円 車いす席:4,800円 ※ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
9/20	日		
9/21	月・祝	2020 カワイ ミュージックフェスティバル	●小ホール ●9/20,9/21 10:10開演 9/22 9:50開演 ●無料(関係者のみ) ※カワイ楽器製作所 福井店 ☎0776-23-6327
9/22	火・祝		
9/22	火・祝	鯖江市中央中学校吹奏楽部 第27回 定期演奏会	●大ホール ●13:00開演 ●無料 ※鯖江市中央中学校 ☎0778-51-1161
9/25	金	オーケストラで聴く映画音楽 藤岡幸夫指揮 関西フィルハーモニー管弦楽団 ヴァイオリン:黒川 侑	●大ホール ●19:00開演 ●S席:4,000円 A席:3,000円 車いす席:3,000円 ※ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

上記以外は、延期や中止が決定しています。
詳しくは、各QRコードからご確認ください。
開催予定のコンサートの最新情報もご覧いただけます。

7月の情報



8月の情報



9月の情報



今号では、「福井県内イベントカレンダー」の掲載を控えさせていただきます。
各施設の開館状況やイベント開催については、下記お問い合わせ先へご確認ください。

福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県民ホール	TEL.0776-87-0003	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県生活学習館「ユー・アイふくい」	TEL.0776-41-4200	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	TEL.0776-41-2301	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県立子ども歴史文化館	TEL.0776-21-1500	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県立美術館	TEL.0776-25-0452	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県立歴史博物館	TEL.0776-22-4675	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井県ふるさと文学館	TEL.0776-33-8866	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
フェニックス・プラザ	TEL.0776-20-5060	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井市にぎわい交流施設ハピリン	TEL.0776-20-2901	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井市文化会館	TEL.0776-20-5010	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井市立郷土歴史博物館	TEL.0776-21-0489	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井市美術館「アートラボふくい」	TEL.0776-33-2990	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館 TEL.0776-87-0003
福井市愛宕坂茶道美術館	TEL.0776-33-3933	越前市	越前市いまだて芸術館 TEL.0778-42-2700
福井市福井観音記念文学館	TEL.0776-35-1110	越前市	越前市いまだて芸術館 TEL.0778-42-2700
福井市立図書館	TEL.0776-20-5000	越前市	越前市いまだて芸術館 TEL.0778-42-2700
福井市立桜木図書館	TEL.0776-20-1530	越前市	越前市いまだて芸術館 TEL.0778-42-2700
福井市立みどり図書館	TEL.0776-34-8859	越前市	越前市いまだて芸術館 TEL.0778-42-2700
福井県立恐竜博物館	TEL.0779-88-0001	敦賀市	敦賀市民文化センター TEL.0770-25-5125
鯖江市まなべの館	TEL.0778-51-5999	敦賀市	敦賀市立博物館 TEL.0770-25-7033
あわら市	TEL.0776-20-2901	小浜市	福井県立若狭歴史博物館 TEL.0770-56-0525
金津創作の森	TEL.0776-73-7800	美浜町	美浜町生涯学習センターなびあす TEL.0770-32-1212
越前市	TEL.0778-23-5057	若狭町	若狭町 TEL.0770-62-2508
越前市文化センター	TEL.0778-23-5057	若狭町	若狭町 TEL.0770-62-2508

Information

新企画 WEB講座 小宮正安の「ようこそベートーヴェン」が始まりました!



~2020年は楽聖ベートーヴェン生誕250周年記念~
クラシック音楽界で予定されていた多くの記念イベントが延期や中止となる中、ハーモニーホールふくいではWEB講座「ようこそベートーヴェン」を5月以降8ヶ月間にわたり開設します。内容はベートーヴェンに関するエッセイや動画、こぼれ話をまとめたコラム、皆さまからのお便り紹介の4本立てです。解説は横浜国立大学教授でヨーロッパ文化史研究家の小宮正安氏。ご期待ください。

更新期間 5月22日(金)~12月25日(金)
更新日時 (エッセイ)第1金曜日(動画)第2金曜日(コラム)第3金曜日(Q&A)第4金曜日 各日10:00
媒体 ハーモニーホールふくい 公式WEBサイト <https://www.hhf.jp/> 全コンテンツ鑑賞無料
お問い合わせ ハーモニーホールふくい TEL.0776-38-8288(9:00~19:00) メール music@hhf-cf.or.jp
※動画コンテンツはライブ配信ではございません。掲載内容は公開後、いつでもご覧になれます。

公演延期・中止について
下記の通り、公演の延期・中止を発表しております。チケットご購入・ご予約のお客様には、郵送で払い戻し方法のご案内を差し上げております(9/1公演除く)。ご案内が届いていないお客様は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡ください。

延期	中止
平原綾香 withオーケストラ・アンサンブル金沢 4/12(日) 15:00開演 大ホール ▶ 2021.2/2(火) 19:00開演	5/9(土) 18:00開演 スターダスト☆レビュー ア・カベラ&アコースティックライブ ゲスト:東京フィルハーモニー交響楽団
第18回 ハーモニー プンカさろん ~音楽のある街~ 4/20(月) 13:30開演 小ホール ▶ 2020.12/22(火) 13:30開演	5/29(金) 19:00開演 小曾根 真 featuring No Name Horses Until We Vanish 15×15 15th Anniversary 2020
藤田真央 ピアノ・リサイタル (売り切れ) 5/1(金) 19:00開演 大ホール ▶ 2020.9/1(火) 19:00開演*	6/19(金) 19:00開演 (ベートーヴェン生誕250周年記念シリーズI) デルク・カフタン指揮 ボン・ベートーヴェン交響楽団
第19回 ハーモニー プンカさろん ~ベートーヴェンという生き方~ 7/7(火) 13:30開演 小ホール ▶ 2021.3/16(火) 13:30開演	
越のルビープロジェクト 若い芽コンサート2020 8/12(水) 19:00開演 小ホール ▶ 2020.11/5(木) 19:00開演	

お問い合わせ ハーモニーホールふくいチケットセンター TEL.0776-38-8282(10:00~17:00)

みなさまご承知の状況下、前号でご紹介した2つのポイントにも影が差しています。まず、生誕250周年を迎えるベートーヴェンシリーズ企画。第1回を生誕地ボンから迎えるオーケストラで飾りたかったのですが、それが叶わなくなりました。ホームページに掲載した指揮者のメッセージにも、厳しい状況を見て取ることができました。こんな状況だからこそ考えたのが、ベートーヴェンに親しくなるウェブ講座。王侯貴族の支配からの脱却を図った市民革命、ウィーン会議、王政復古という激動の時代に生きた彼が、何故音楽の革命児たり得たか。専門家の先生が、わかりやすく親しみやすい解説で、毎週少しずつ教えてくださいます。もうひとつは、ステージで大きくシリーズ。国の方針に準拠するため、ステージ上ではなく客席のゆとりを持たせた空間でご鑑賞いただけるようにと、調整を進めています。最新の情報はホームページのお知らせでご確認ください、何かホールでの再会を果たしたいものです。

編集後記

鈴木美央 木彫刻家 鯖江市

「好き」を大切に暮らしにうるおいを届けたい

鈴木美央プロフィール

富山市出身。富山県井波町(現・南砺市)で木彫を学び、結婚を機に福井へ。神社仏閣の建築彫刻などを手掛けた後「MIO SUZUKI」ブランドで木彫りの雑貨や置物を制作。作品は国内の作品展でも高評価を得て、2019年外務省の「NIPPONの47人CRAFT」巡回展(サンパウロ、ロサンゼルス)でも紹介された。



木肌に残る彫り跡が何ともいえずほっこり和む、鈴木美央さんの作品。「自分がいいと思うものを作るので、実用性はあまりないかも。でも気分を盛り上げるものって欲しくなるじゃないですか。暮らしの中に必要な要素だと思っんです」生まれは富山市。進路に迷っていた高校時代、新聞記事で井波彫刻を知り、受け入れてくれる工房を探して弟子入りを果たしました。まだ女性の職人は珍しく、「続かないのでは」と言われながら

も、5年間住み込みで伝統工芸の技術を学びました。井波の別の工房で学んでいた夫・良一さんと結婚を機に福井へ。良一さんの実家の彫刻所で義父と3人で神社仏閣の建築彫刻などを手掛ける傍ら創作活動を続け、2011年に「MIO SUZUKI」ブランドを立ち上げました。自分の「好き」を大切に。縁起物を作れば売れると勧められても、「共感してくれる人が1人でもいればいい」と、自分のスタイルを貫いてきました。こうして丁寧に生み出される作品にファンは多く、アート作品がコンテストで入賞したり海外の作品展へ出品を依頼されたりと、活動の幅を広げています。人気の鏡餅のほか、最近力を入れているのはシロクマのシリーズ。「座ったり寝そべったり、かわいいでしょう」と、笑います。

作品は飾るだけでなく直接触れてもらうため、木を選び、ノミ跡の残し方を考え、ひとつの木の塊から全体を彫り上げていきます。安価なものがあふれる世の中で、伝統工芸の技で時間をかけて仕上げている木彫りは、決して安いものではないと、決意を固めています。「何年も迷って注文しました」という人もいます。そう、「期待に応えるものをお届けしなくてはと思いますね」と、キリリとした職人の表情。依頼があると、一つひとつ飾られた姿も想像しながら、想いを込めて仕上げられています。

■鈴木美央彫刻所
住所/鯖江市平井町 55-13-1
TEL/0778-62-1836
※見学希望の場合は事前に電話で予約
※イベントなどの教室開催は応相談



2012年東京デザインウィーク プロフェッショナルエキシビションの出品作。木の葉をモチーフに陰影を生かした作風が注目を集めた



受注から納品までは約2カ月。「彫る時間が好きで、夢中になると時間を忘れてノミを握ってしまう。家族には呆れられます」



鏡餅は台から餅の上の椀まですべて1つの木から削り出す。シロクマシリーズは、ほんわかした雰囲気が見ているだけで癒される

福井の手しごと

特殊靴 福井市

足の機能を補い見た目もおしゃれに



一見して特殊靴とはわからないデザイン。既製品を使ったオリジナル開発の長靴は、義足や装具のままでも履きやすいと人気



石こうを流して取った足型は、パテで盛ったり削ったりしながら実際の形を再現していく



パーツごとに革を切る作業。革同士が重なる部分は革通き包丁を使って厚みを薄くするなど、見えな部分にも細かく手を加える

長尾製靴所
住所/福井市四ツ井2-9-5
TEL/0776-52-6880

長尾製靴所が手掛けるのは、足の不自由な人のための靴。足の形や動きに合わせて調整を繰り返して、最適な1足に仕上げます。義肢器具制作会社で下肢装具を作っていた長尾浩和さんは、外注した靴への不満を聞き、「ならば自分が作る」と一念発起。仕事を辞めて名古屋で技術を学び、平成12年に工房を始めました。

足型を取ることから始まる製作工程は約200とも。足裏のタコが痛くないソールを追求したり、硬さの違う革を組み合わせて作るなどして、機能性とデザイン性を備えた「動きやすくておしゃれな靴」にこだわります。「靴が履けるようになって外出が楽しくなった」といった話を聞くと、職人冥利につきると言います。

逸品拝見

明智神社 福井市

光秀への感謝を表した木彫りの座像



地元では親しみを込めて「あけつあま」と呼ばれている光秀。烏帽子姿の木像は、高さ13cmほど。墨で黒く塗りつぶされている



東大味の集落にある明智神社の祠。命日に行われる法要には県内外から多くの歴史ファンが訪れ、光秀の遺徳を偲んでいる



NHK大河ドラマで光秀ゆかりの地が注目を集める中、神社前の資料館の整備も進行中。手前は細川ガラシャゆかりの地を記した石碑

近年その業績や人柄が再評価されている明智光秀。福井市東大味地区は、光秀が朝倉家に仕えていた時期に住居を構えたゆかりの地です。織田信長の越前一向一揆鎮圧の時、光秀は東大味を守るよう柴田勝家に依頼。お陰で多くの集落が焼かれた中、住民は無事だったといわれています。これに感謝して、光秀の屋

敷跡に住んでいた3軒の農家が密かに守り続けてきた木彫りの光秀像があります。像は400年の間、公にされることなく、明治19年ようやく小さな祠が建てられ、明智神社としてここに祀られるようになりました。現在は自治会住民による奉賛会により6月13日に法要が行われ(※)、木像が公開されています。



※2020年の法要は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました

明智神社
住所/福井市東大味町
※外からの参拝は自由